

・平成 24 年度放射線健康リスク管理のための研修会

基礎研修 第 2 回

実施日時	平成 24 年 10 月 25 日(木)10:30~16:00
実施場所	会津若松市文化センター 文化ホール
共催	福島県教育委員会
対象者	<ul style="list-style-type: none">・ 福島県の市町村の地域保健福祉担当者、県保健福祉事務所の担当者・ 福島県の地域包括支援センターの職員・ 福島県内に本部・支部がある医療保険者に所属する保健師等・ 福島県の市町村教育委員会担当者、県教育庁関係課担当者、県教育事務所担当者、県教育センター担当者、県養護教育センター担当者・ 福島県の幼・小・中・高・特別支援学校の教員
参加者数	76 名

淵上善弘氏(環境省)から、放射線の基礎知識についてご講義いただき、質疑を行った。金成智子氏(福島県)から、県民健康管理調査の進捗状況について情報提供を行った。長谷川有史先生(福島県立医科大学)から、放射線による健康への影響についてご講義いただき、質疑を行った。松井史郎先生(福島県立医科大学)から、放射線による健康影響に関する情報の発信についてご講義いただき、質疑を行った。



以下のような事項について質疑が行われた。

- 預託実効線量とは？
- 原発事故後すぐは公式なモニタリングデータがなかったのにどうやって予測したのか？
- 原爆被ばくによる発がんのリスクは、どのように求めたのか？ など

研修プログラム

時刻	実施内容
10:30～10:40	開会挨拶(環境省)
10:40～12:00	講義1「放射線の基礎知識」 環境省 総合環境政策局 環境保健部 放射線健康管理担当参事官室 瀧上 善弘 氏
12:00～13:00	昼 食
13:00～13:25	情報提供「県民健康管理調査の進捗状況」 ～「県民健康管理調査」結果を通して福島県の現状を知る～ 福島県保健福祉部 金成 智子 氏
13:25～14:55	講義2「放射線による健康への影響」 ～数多く寄せられる質問事項を通して健康影響について学ぶ～ 公立大学法人福島県立医科大学 長谷川 有史 先生
14:55～15:05	休 憩
15:05～15:55	講義3「放射線による健康影響に関する情報の発信」 ～現状と課題を整理することにより、情報提供・情報発信の際に必要な視点について学ぶ～ 公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 松井 史郎 先生
15:55～16:00	閉会